

# 市職員の給与などの状況を公表します

問 給与課 ☎086-803-1088 / 人事課 ☎086-803-1090

給与・定員については、地方公共団体自らが、住民の皆さんのご理解を得ながら一層の適正化を推進することが求められています。岡山市においても、厳しい財政状況のもと、より市民の皆さんのニーズにあったまちづくりを進めていくために行財政運営の体制整備・強化が求められていることから、職員数および給与の一層の適正化に努めています。

## 1. 人件費（令和4年度普通会計決算）

### ①人件費

住民基本台帳人口	歳出額 A	人件費 B	人件費比率 B/A
702,020人	3,758億 1,777万円	803億 3,915万円	21.4%

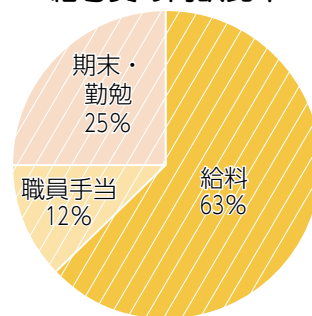
- (注)
- 1 人件費には、市長、議員などを含む
  - 2 人件費に事業費支弁を含んだ場合は813億5,908万円  
(人件費比率21.7%)
  - 3 住民基本台帳人口は令和4年12月31日現在

### ②職員給与費

職員数 A	給 与 費				1人当たり 給与費 B/A
	給 料	職員手当	期末・勤勉 手当	計 B	
8,378人	348億 4,507万円	68億 9,421万円	140億 9,415万円	558億 3,343万円	666万円

(注) 職員手当=扶養手当、通勤手当、時間外勤務手当、管理職手当などの諸手当。  
退職手当を含まず

給与費の内訳比率



## 2. 職員の給与（令和5年4月1日現在）

### ①平均給料月額および平均年齢

区 分		平均年齢	平均給料月額
一般 行政職	岡山市	43.6歳	341,300円
	国	42.4歳	322,487円

### ②初任給

区 分		岡山市	国
一般 行政職	大学卒	191,300円	総合職189,700円 一般職185,200円
	高校卒	158,100円	一般職154,600円

### ③経験年数別・学歴別平均給料月額

区 分		経験年数 10年	経験年数 20年	経験年数 25年	経験年数 30年
一般 行政職	大学卒	268,589円	354,741円	379,592円	402,100円
	高校卒	231,867円	306,500円	357,300円	373,600円

### ④一般行政職の級別職員数

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な 職務内容	主事	主任	副主査	係長	課長補佐	課長	部長	局長	
職員数 (人)	561	460	555	362	338	210	64	26	2,576
構成比 (%)	21.8	17.9	21.5	14.1	13.1	8.2	2.5	1.0	100

### ⑤職員の手当

(1) 期末手当・勤勉手当（令和4年度実績）

1人当たり平均支給額	168.2万円
期末手当	2.40月分（1.35月分）
勤勉手当	2.00月分（0.95月分）
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級等による加算措置

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合

(3) 地域手当（令和4年度決算）

支給実績	11億101万円
1人当たり平均支給年額	13.1万円
支給率	3%（国：3%）

(5) 時間外勤務手当

	令和3年度決算	令和4年度決算
支給実績	16億3,244万円	15億6,114万円
1人当たり平均支給年額	37.2万円	35.5万円

(2) 退職手当（令和5年4月1日現在）

区分	支給割合 岡山市		
	自己都合	応募認定・定年	
勤続	20年	19.6695月分	24.586875月分
	25年	28.0395月分	33.27075月分
	35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度額	47.709月分	47.709月分	
1人当たり平均支給額	1,501万円（令和4年度）		

(4) 特殊勤務手当（令和4年度決算）

支給実績	3億8,621万円
1人当たり平均支給年額	4.6万円
職員全体に占める手当支給職員の割合	28.4%
手当の種類	20

※賦課徴収等業務手当、防疫等作業手当、精神保健等業務手当、環境事業作業手当など

(6) その他の手当（令和5年4月1日現在）

扶養手当	配偶者、子どもなどの区分により扶養親族1人につき6,500円～10,000円
住居手当	借家の区分により上限27,000円まで支給
通勤手当	交通機関利用者は6カ月定期券相当額（最高55,000円×6カ月）。自動車などの使用者は距離区分により3,800円～26,400円

## 3. 特別職の給料・報酬（令和5年4月1日現在）

区分	給料月額等	
給料	市長	1,160,000円
	副市長	920,000円
報酬	議長	850,000円
	副議長	770,000円
	議員	710,000円

区分	令和4年度支給割合	
期末手当	市長	4.4月分
	副市長	
報酬	議長	4.4月分
	副議長	
	議員	

## 4. 職員数

①部門別職員数の状況と主な増減理由（各年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
		令和5年	令和4年			
普通会計部門	一般行政部門	議会	26	27	△1	(増) 宮継業務執行体制の整理・再編に伴う土木部門の増員 保育園・認定こども園の体制強化に伴う民生部門の増員  (減) 岡山芸術交流の終了に伴う総務・企画部門の減員 業務効率化に伴う衛生部門の減員
		総務・企画	688	693	△5	
		税務	188	186	2	
		労働	4	4	0	
		農林水産	117	118	△1	
		商工	49	48	1	
		土木	430	413	17	
		民生	1,221	1,206	15	
		衛生	589	593	△4	
	小計	3,312	3,288	24	<参考> 人口1万人当たり職員数47.2人	
教育部門	4,334	4,324	10	体制の強化に伴う増員		
消防部門	771	766	5			
小計	8,417	8,378	39	<参考> 人口1万人当たり職員数119.9人		
公営企業等会計部門	水道	323	325	△2	業務効率化に伴う水道部門の減員	
	下水道	124	124	0		
	その他	138	139	△1		
	小計	585	588	△3		
合計		9,002	8,966	36	<参考> 人口1万人当たり職員数128.2人	
		[9,284]	[9,184]			

（注1）職員数は一般職のみ （注2） [ ]内は、条例定数の合計

② 今後の定員管理

これまでの取り組みに引き続き、中長期的な職員数抑制の方向を維持した上で、行政の合理化・効率化を図りながら、施策の重要度・優先度などを勘案しためりはりのある人員の再配置を行うことにより、適正な定員管理に取り組んでいきます。併せて、多様な人材を採用し、適切に配置することにより、組織力の向上に取り組めます。

市の給与や人事行政の運営などの状況についての詳細はHPをご確認ください。



給与について



人事行政の運営などの状況